

旭川 シャーベット路面 ゆるい右カーブ

乗用車が対向車線にはみ出し、タクシーと衝突

50代男性が死亡 衝突前に意識失ったか？

路面凍結 スピードダウンと車間距離

『カーブ』の手前は・・・十分に、「スピード」を落として走行しましょう

2020/12/9(水) 17:22

9日午前11時すぎ、旭川市の市道で、乗用車が反対車線にはみ出して、前から来たタクシーと衝突しました。

この事故で、乗用車を運転していた50代の男性が死亡。

タクシーの60代の運転手も、打撲など軽いけがをしました。

現場は、片側2車線の乗用車から見て緩い右カーブで、当時、路面はシャーベット状態でした。

警察は死亡した乗用車の男性に目立った外傷がないことから、男性が運転中に何らかの原因で意識を失い、その後、事故に遭ったとみています。